

玄関先からはじまる不倫〜配達員のセックスは手加減なし！

玄関先からはじまる

不倫

ふおんていん



配達員のセックスは手加減なし！

合本版 1



見て…
幸次郎

新しい下着
買って見たの

どう？



ほんと…
ごめん…



え…



悪いんだけど
…茉莉

今夜中に
これ仕上げないと
いけないんだ



今日は
付き合
始めて
3年目
の記念
日…



もうっ…
脱ぎっぱなし
なんだからっ



去年は
覚えてて
くれたのに
…

同居して
丸3年…

私達の関係は
世間で言う
ところの
事実婚状態

食器下げる
のくらい
手伝ってよ

—でも

何か言ったか？

んー

外で働いて
いない私は

今はもう
彼にとつて
体のいい
家政婦…

—なのかも
しれない…

カチャ
カチャ

ジ
—
ッ

喜んで
御出席 御欠席
させていただきます

ヨツちゃん達の
結婚式
どうする？

あ—
忙しいから
ムリ…

そう…

まさか
二人が結婚
するとはねえ





私達…

ずっと
このまま

なのかな？



彼を信用
していない
わけじゃない
…



前に
話し合った
だろ？

新しい
会社入った
ばかりだから

仕事が
軌道に乗る
までは…って

ズク



竹内



ガキ



—ただ
やり場のない
不安が—

時折
押しよせて
くる…



室谷さん
いつも
御苦労さま

お荷物
お届けに
まいり
ました!!

トラン宅配
です



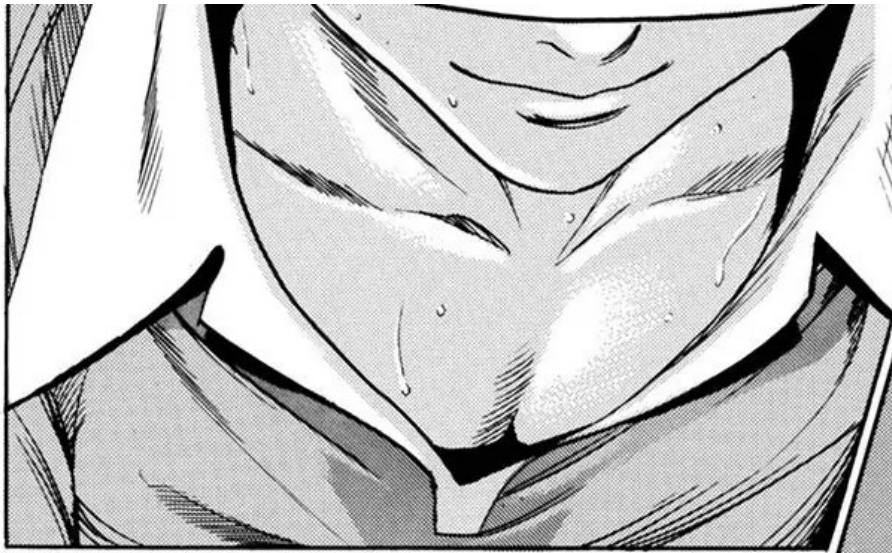
暑くなって
きたわね

熱中症に
気をつけてね



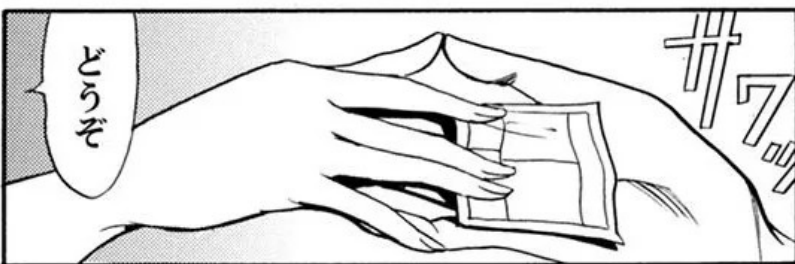
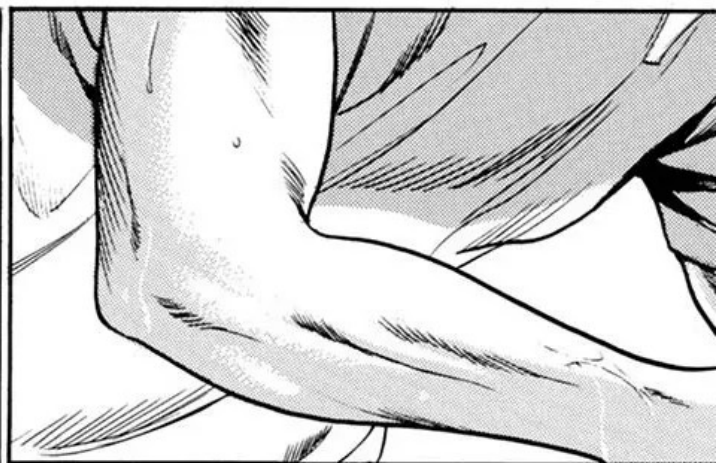
ありがとう
ございます





いえ

毎回
重くて
ゴメンね



どうぞ

#7%



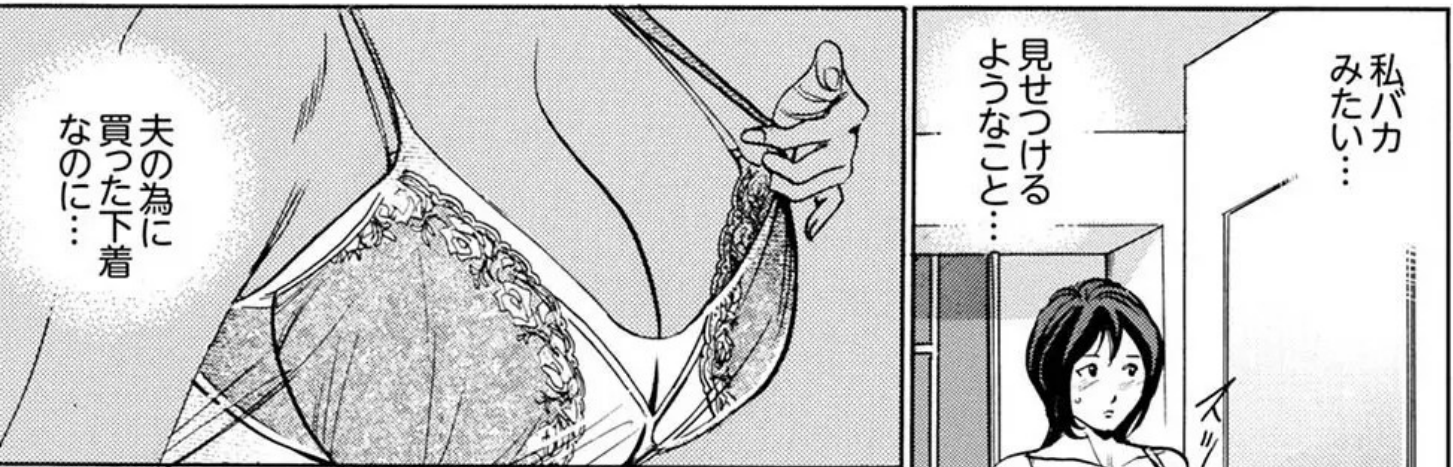
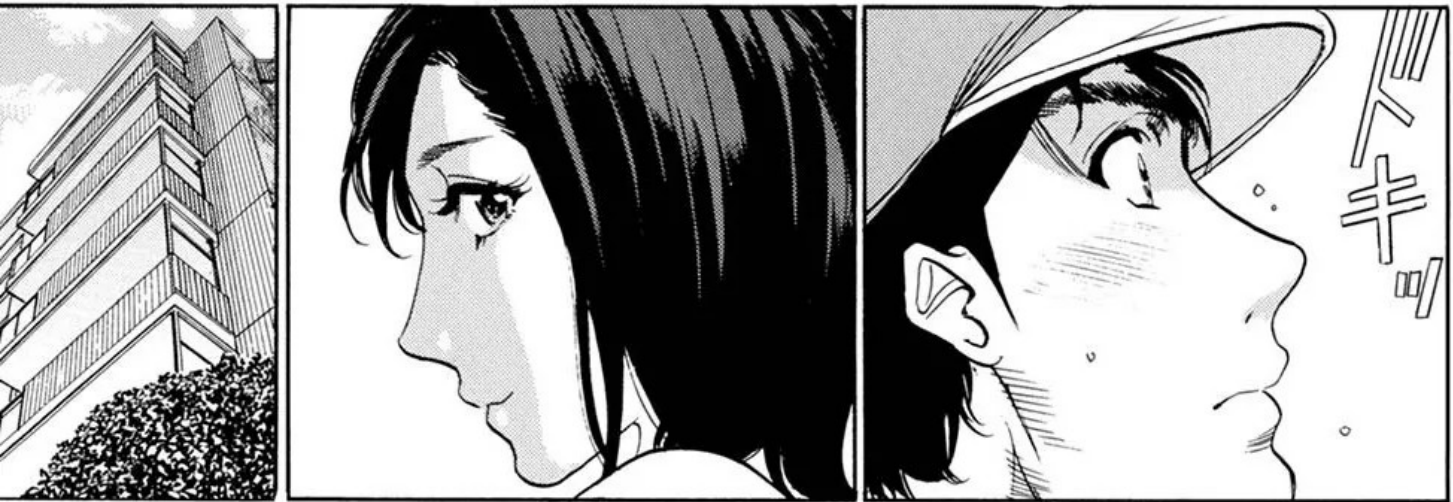
あっ…
サインねっ

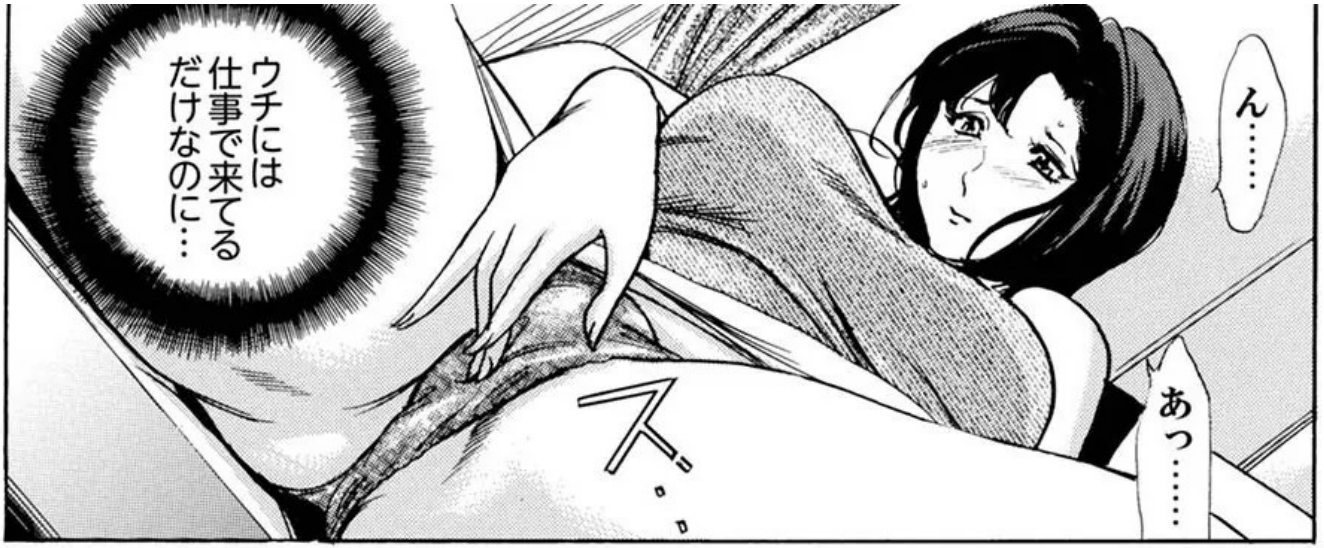
あのオ
奥さん？



どうぞ

あっ…
んキ





ウチには
仕事で来てる
だけなのに…

ん…

あっ…



室谷さん

仕事柄
あんなに
遅い体
なのかしら



あ…

ん…

カ
キ
ユ
ッ

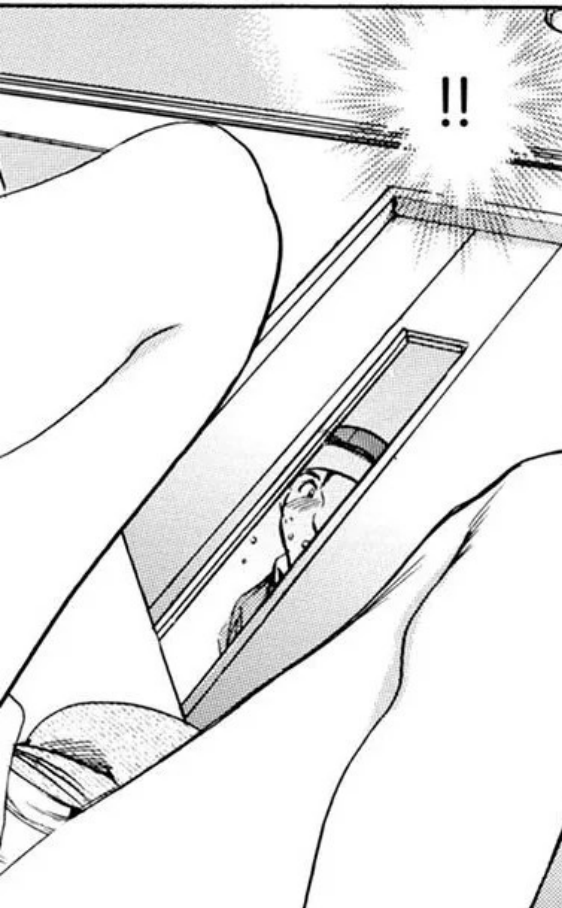


幸次郎と
してない
からって…

んっ…

こんなこと…

はっ





お：
奥さん!!

ん…

クチキッ

アッ

あ…

はああ…



クキ

は…

あ…



ハア

んんっ…!!

ハア…

ハア…

アッ

ハアア

ハア

クキ

クキ



ああ…
室谷さん

ん…

ヒク…



あの腕で
がっちり
押さえられて

力強く
奥まで…

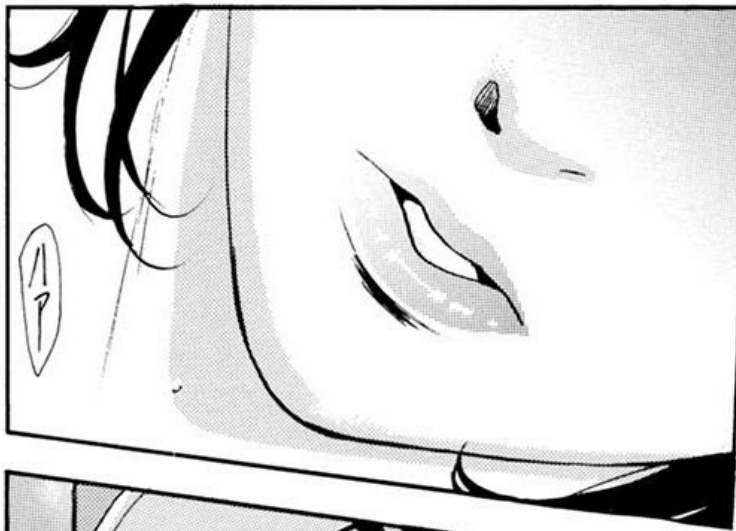


えっ!?

む…
室谷さん…

ん…

ホソ…





でも
奥さん…



さっき…
俺の名前
呼びながら…



ち…
違うの
ご近所さんに
誤解され
たら…



ブ…
ブ…



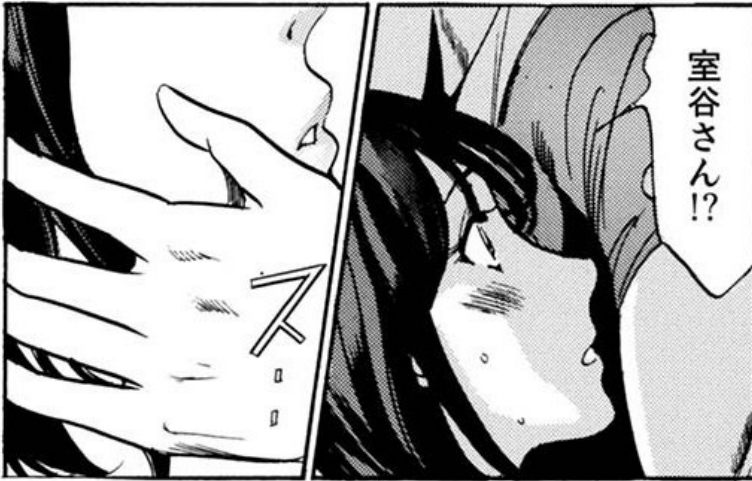
少しは
俺のこと…
気になっ
てるんじや…

そ
それは…

ムキッ



はっ!?







や...
そこは...

ヌケル...
ヌケル...



ほうっ...



ヌケル...
ヌケル...



だ...ダメ
だってば...



キロキロ

わかってても
止められ
ません...



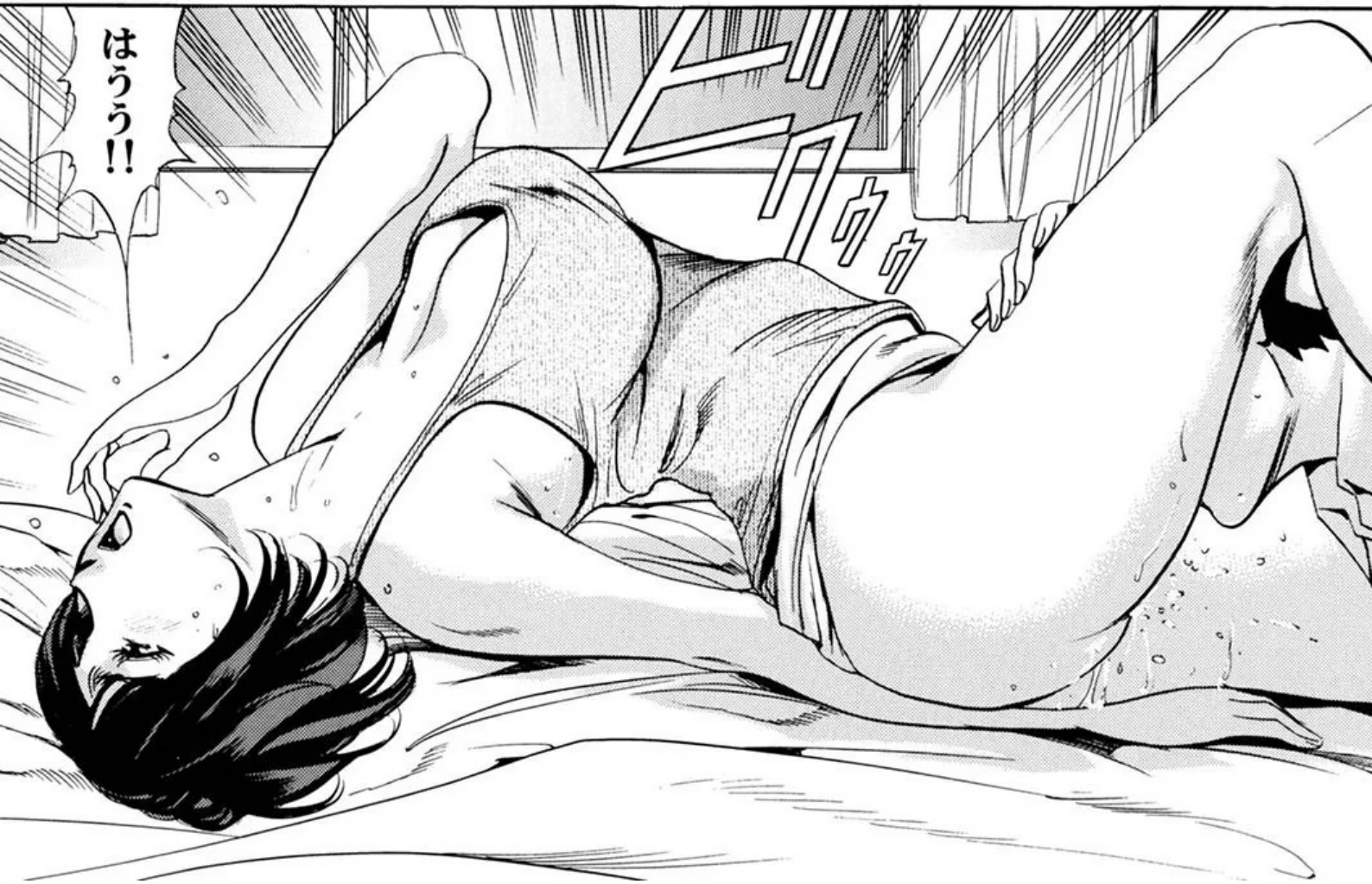
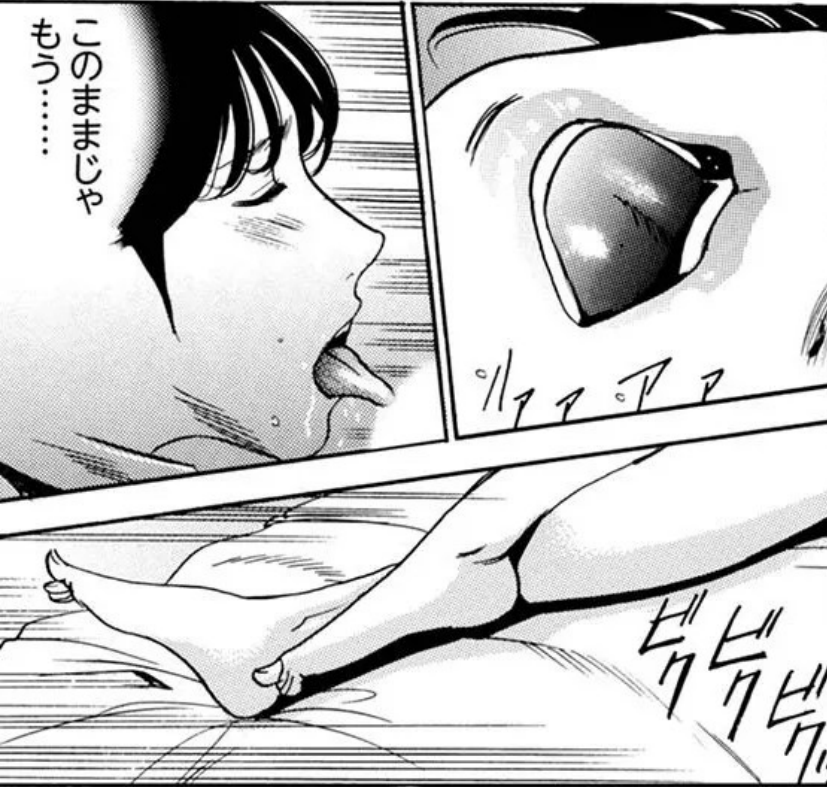
あなた

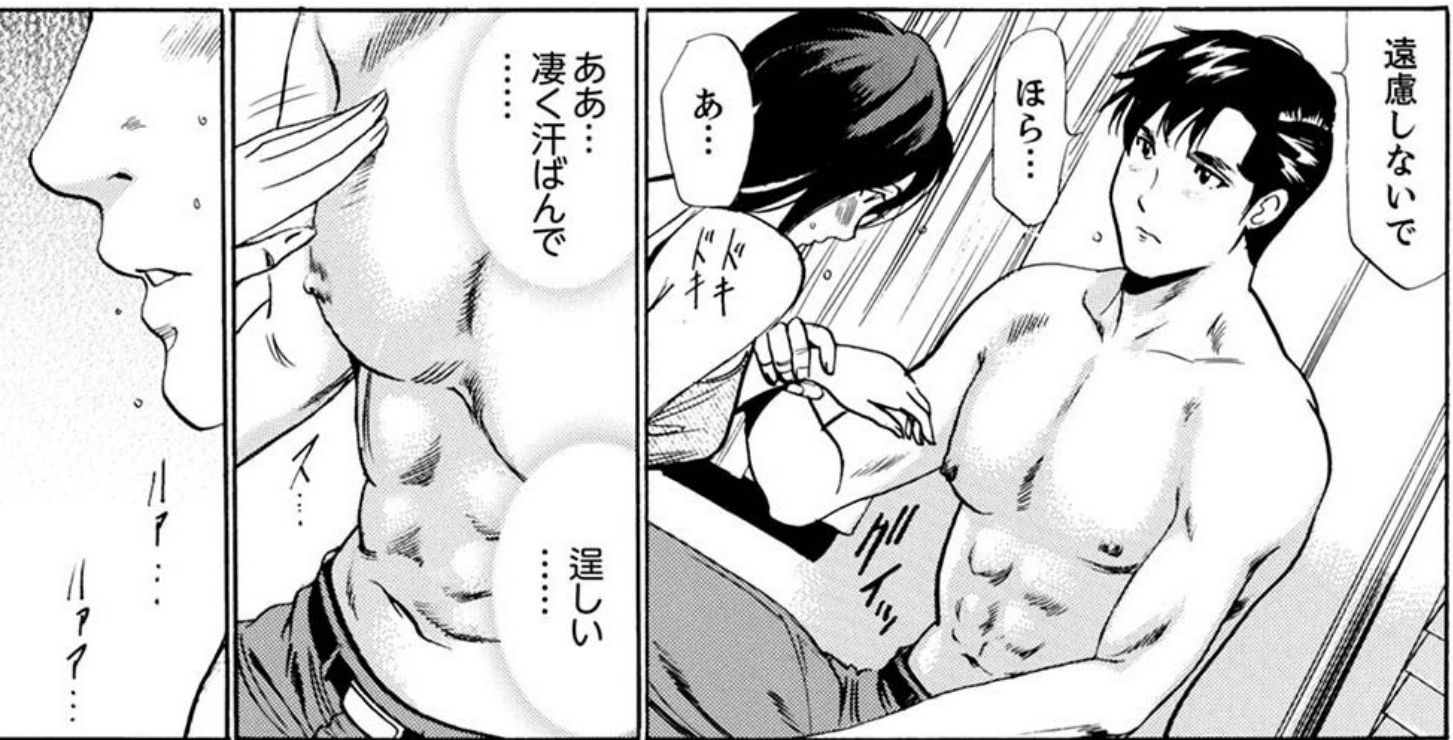
自分が
何してるか
わかってるの？



ヌケル...

あ...あ...
でも...
ヌケル...
ヌケル...







ああ
奥さん…

はっ

イ…
イヤ!!

奥さん
だって
俺のこと…

違うわ

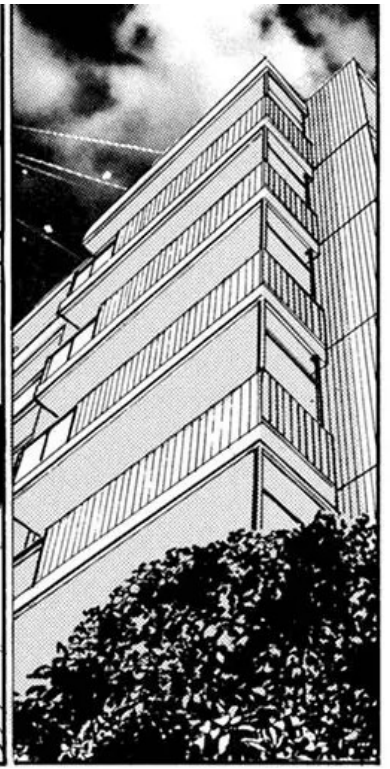


それでも
俺は…

奥さんが
ほしいん
です!!

はっ

ホッ
又ホッ





幸次郎

ハア

ハア

気持ちいい

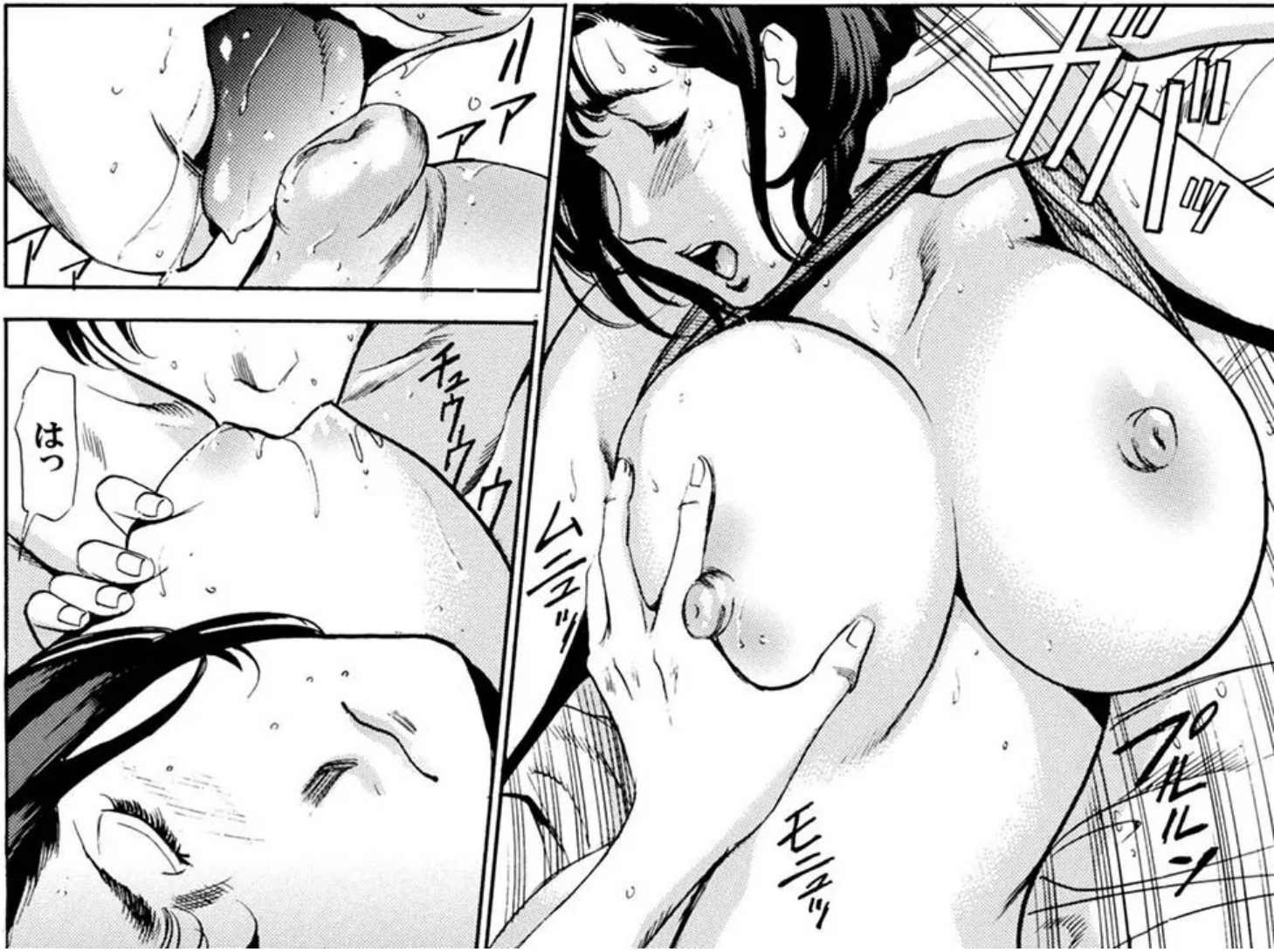
ああっ!!

ダダメ
室谷さん



彼と暮らしているこの家で...

私...
なんてこと...



ハア

モウモウ

はっ

モウモウ

ブルブル



室谷さんに
抱かれて
しまう
なんて…

だけど…
想像してた
時より
感じちやう
る…



奥さんの
アソコ
凄い汁が
あふれて…

そんなに
されたら…

ふああッ

アソコ
シラッ
アホッ

本気で
感じちやう
!!



おかしく
なっちゃう!!



はああん!!

幸次郎とは
違う若い
激しいセックス



奥さん
そんなに…
動かしたら
俺も…



奥さん
こんなに
あえいで…
感じてくれ
てるのか!!





そんなに動いてなんて
なんか……
ないわっ……

もう……
イ……
イキそう

ズゴゴ
ズゴゴ
ズゴゴ



あ……
で……
出る!!

ああっ

奥さん!!





室谷さん…



ああ…私
なんてことを…



完全に
嫌われたな
…俺…



ハア…
そりゃ
そうだよな





私...なんであんなこと...

配達担当
変えてもら
おうかな...



え!?

グイ
グイ

ようこ
瑤子?

久しぶりね
菜里
元気だった?

ウン

幸次郎?
元気よ

新しい会社
入ってばかりで
忙しいみたい

毎日帰りも
遅いの

実はね…
前に話した
レストランの
ことだけど…

えっ
もしかして…

そうつ!!
やっと開店に
こぎつけたの

ええっ!!
やったねっ
おめでとぅ!!

ありがとっ
ようやくって
感じただけね

苦勞が
実ったのね

茉莉が
応援してくれ
たから

うらん
私なんか…

頑張った
もんね…

何?
泣いてるの?

クスクス

ねえっ
招待するから

都合付いたら
幸次郎さんと
食へに来て

幸次郎との
生活は

経済的に
不自由は
なく
一緒にいる
だけで幸せ

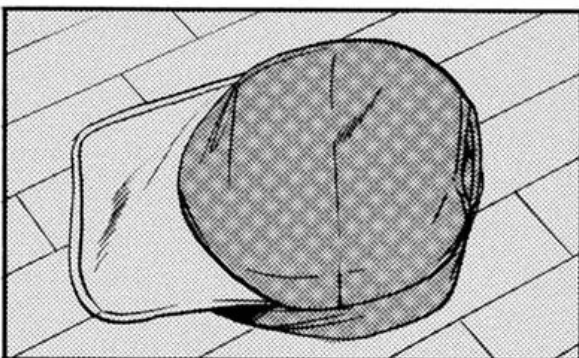
でも私は
毎日に
こもつて
家事をして
いるだけ…

夫婦二人三脚で
夢を叶えた
瑤子が少し
うらやましい…

もちろんっ
絶対行く!!







配達担当
変えてくれ
なんて頼んだら

やっぱり
意識し過ぎ
よね…

今日また
荷物届けに
室谷さんが
来る…

その時
返せば
いいだけの
こと…



もう二度と

あんなことは
……

染み付いた
室谷さんの
匂い…

スウウウウウ

ボク…



あの時と
同じ…



クキ...

モヨ...

クキ



クキ

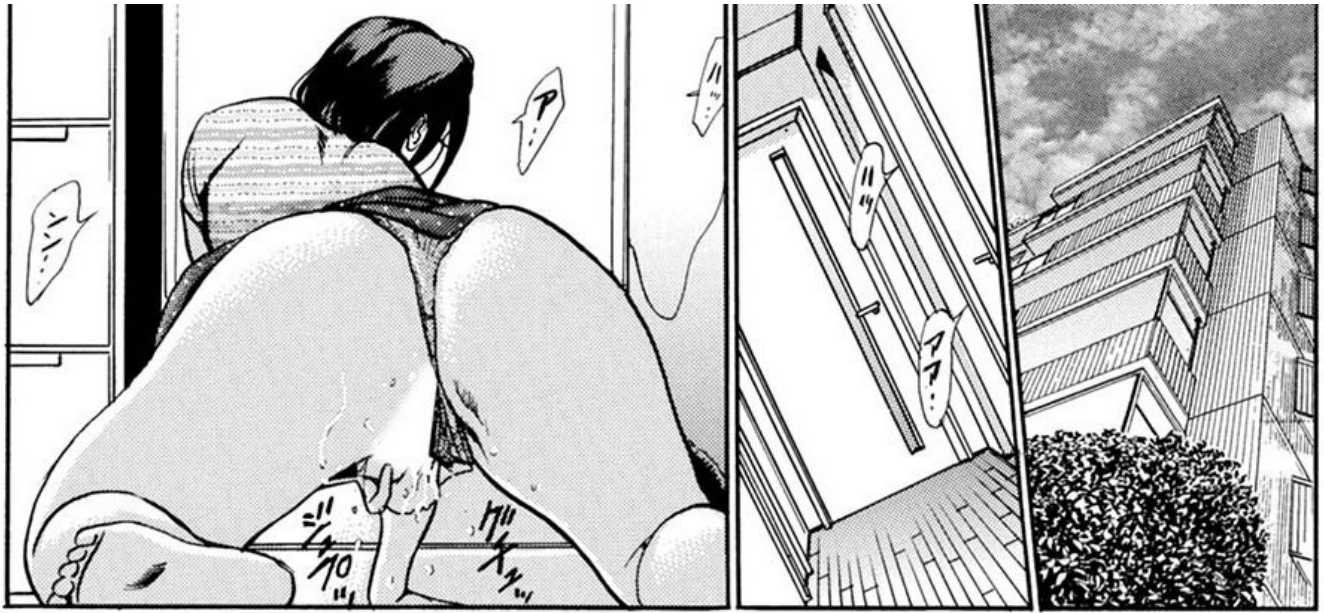
クキ

クキ



は...

ん...

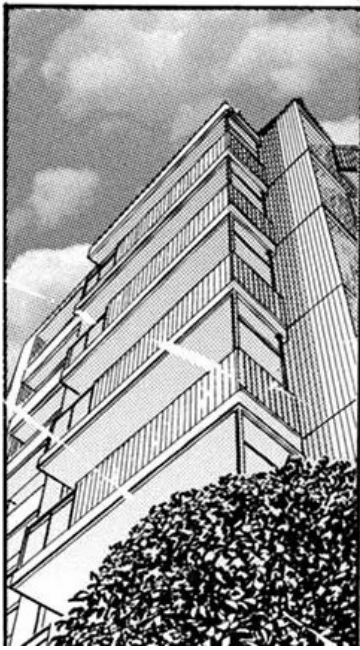


何で私
なの...?



もう
幸次郎だつて
してくれない
のに.....

あんなに
激しく
求められる
ことなんて...















お..
奥さん..

あ..

ピクッ



ヒッ

ヒッ



俺..
奥さんのこと

本気ですから!!

ダ..

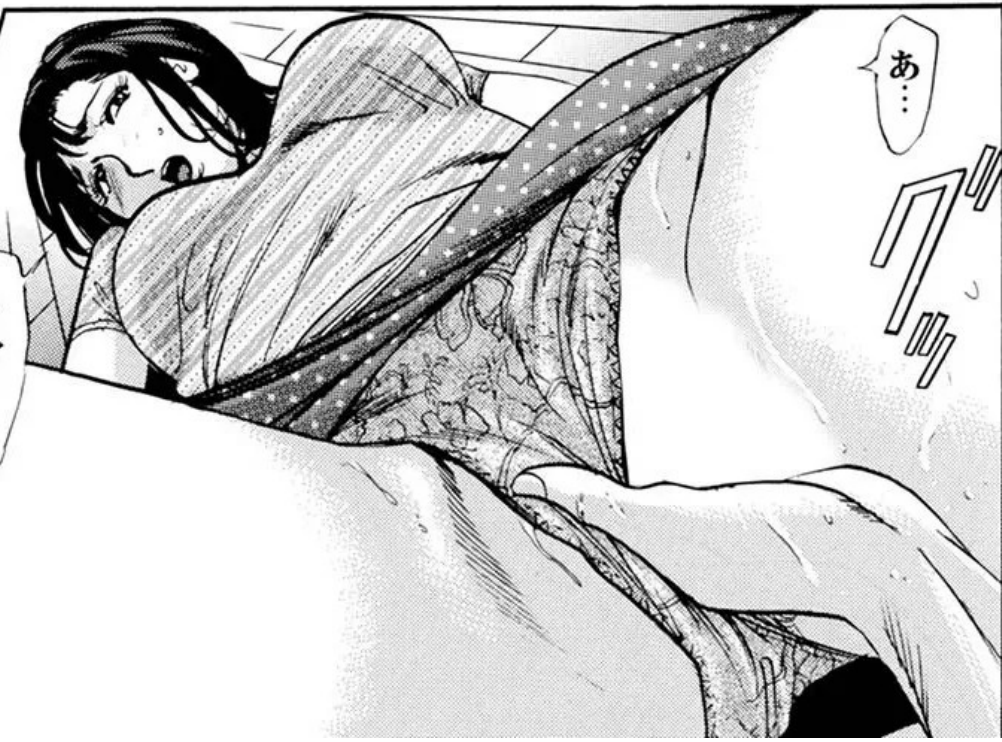
..ダメ..

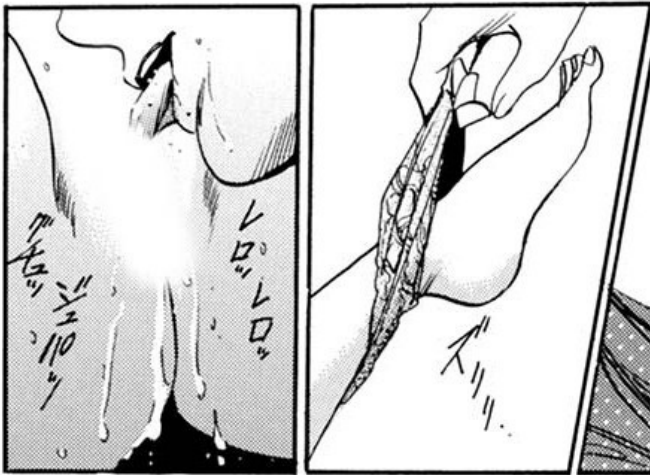
ああ..

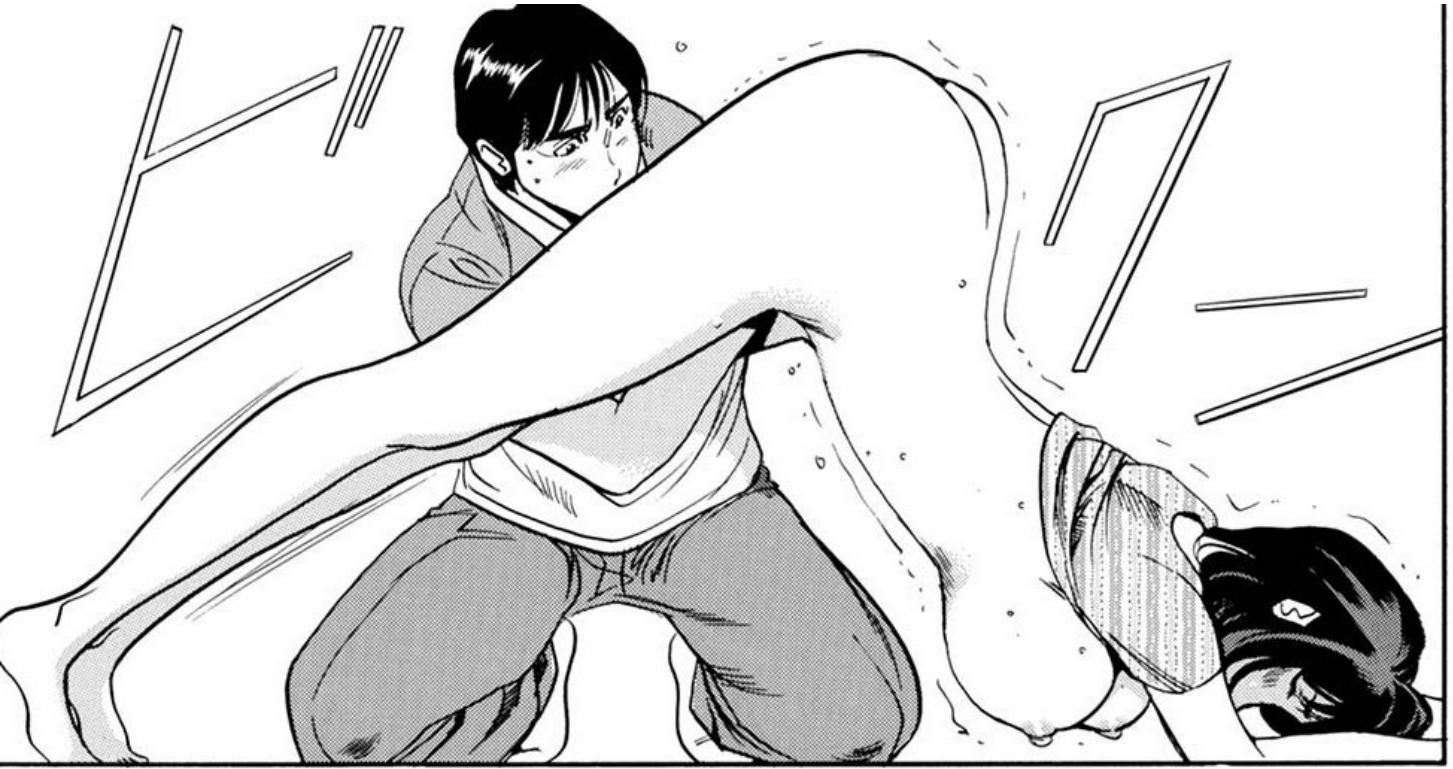
カッ

ヒッ

ヒッ







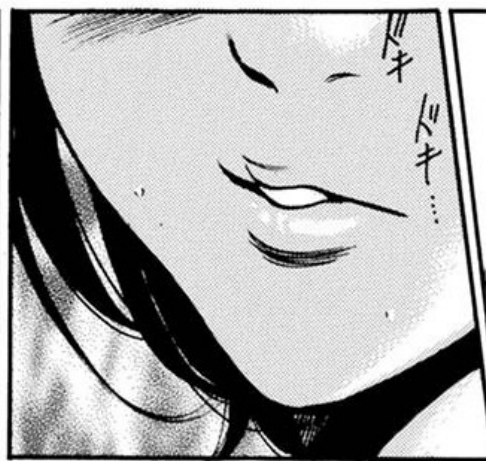


ああ…
こんなに
脈打つて
硬くなつて…

それに
やつぱり
大きい…



俺…
奥さんのこと
本気ですから



こんなの
今まで
見たことない



!!



奥さんだつて
こんなに
乳首勃たせ
て…

あんっ

あ…



はあ…
アノアノ…
アノアノ…

は…
アノ…
アノ…





また
室谷さんと...



あ...

ああ...



あの
帽子を
見つけた時
から
私は...

もしかしたら
こうなることを
期待していたの
かもしれない



また…
室谷さんの
大きくて
逞しい体に
包まれてる



ずっと触って
みたかったんです

奥さんの
胸……



こんなつもり
じゃなかった
のに……

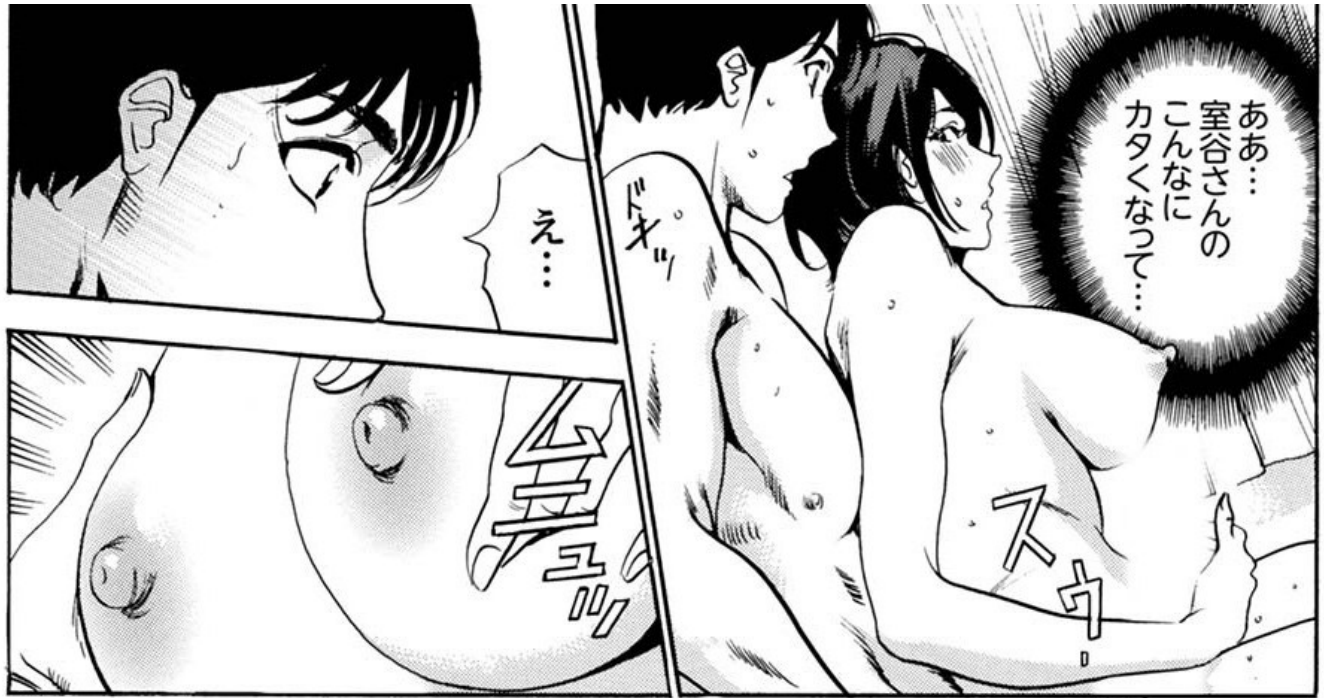


この間は
夢中でよく
覚えて
なかったけど

うれしいです



アッ…
ドクドク





私から
こんなこと
してるなんて...

ゴウゴウ

キツッ
キツッ

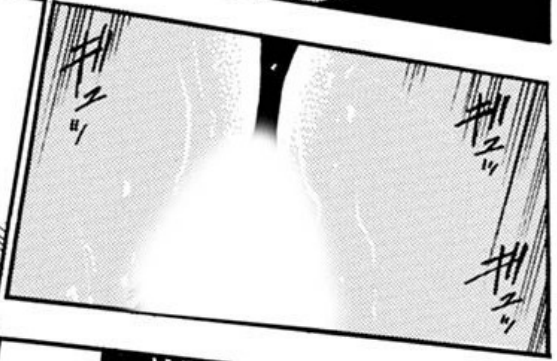
キツッ



室谷さん
すごく感じて
くれているけど
やっぱり
恥ずかしい...

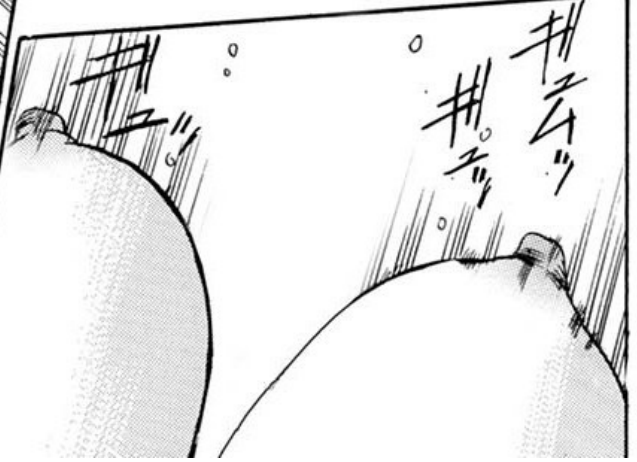
キツッ

キツッ



あははは...

う...



キツッ
キツッ





全身が
しびれるほど
感じちゃってる

こんなの
本当に
久し振り…



ああ
幸次郎…



やめて…

ご主人と
どっちがいいん
ですか？

モエウ
ウウ



ハアアア



気持ちいい
ですか



彼も
付き合
い始め
た頃は

こんな
風に
激しく
求めて
くれた
のに…

どう
して
今は…



この
間より
締め
つけが…

感じ
てくれ
て
るん
です
ね



俺も
っと
がんば
ります
っ

室谷
さん
の
熱い
想
い
が…

伝
わ
つ
て
く
る…



はっ…
ああ!!

室谷さんを
つきはなして
おきながら…

またこうして
抱かれて…

私には
大事な人が
いるのに…

あの人
いながら
こんなこと…
罪深い…

でも…
感じてしま
う…!!

はああ…

ああ…
奥さん!!

あっ…







なんで
こんな時に

幸次郎の
ことなんか
……!

はあ

はっ...

ん...

あ...ああ
もう...

イキそう
...!!

き...
きて

イクツ!!

んっ!!







奥さん…
何か
考えごと
してました？

えっ…

いや…時々
心ここに
あらずって
いうか…



優しい人ね

あなたは…



ううん…
そんなこと
ない…

嘘つき…



一方的に
気持ちをも
ぶつけてる
だけです

あ…

んん…

ムシクツ
ギョウウウウ…
モニエ…



どうしたん
ですか？
突然



俺…
優しく
なんか
ない
ですよ…

あ





to be continued

